

様式第1号（第4条・第5条関係）

年 月 日

動物実験センター使用申請書

受付番号：第 \_\_\_\_\_ 号

北海道医療大学 学長 殿

動物実験センター使用細則第4条第1項の規定に基づき、下記のとおりセンター使用計画を申請します。  
 なお、動物実験を実施するに際し、関係法令、北海道医療大学動物実験の指針、センター使用細則及び要領等を遵守します。

（フリガナ） 実験責任者氏名	（ _____ ）		学部・講座	_____
	_____ ⑤		職 名	_____
	内線番号	_____	E-mail	_____@hoku-iryo-u.ac.jp
使用期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日			
研究課題	_____			
研究計画承認	承認年月日： 平成 年 月 日 承認番号： 第 _____ 号			
使用希望 実験・飼育室 (該当項目すべてに○)	1. 一般実験・飼育室                      2. 感染実験・飼育室 3. 遺伝子導入実験・飼育室              4. 細胞工学実験室                      5. X線室			
使用動物	動物種	系 統	性 別	計画匹数
	_____	_____	_____	_____
	_____	_____	_____	_____
	_____	_____	_____	_____
	_____	_____	_____	_____
	_____	_____	_____	_____
	_____	_____	_____	_____
管理運営委員会 記入欄	審議年月日： 平成 年 月 日			
	意見等 _____			
	審議結果 <input type="checkbox"/> 本申請を認める。 <input type="checkbox"/> 本申請を認めない。			
学長承認欄	承認年月日： 平成 年 月 日			
	動物実験センターの使用を承認する。  承認番号：第 _____ 号  <div style="text-align: right;">北海道医療大学長</div>			

注1：本申請書を提出する場合、学長の承認を得た「動物実験計画書」の写しを提出すること。  
 注2：感染実験・飼育室、遺伝子導入実験・飼育室、細胞工学実験室を使用するときは、別に定める申込書を添付すること。  
 注3：持ち込み機器がある場合は、別に定める願書を添付すること。

実験動物導入申請書

年 月 日

北海道医療大学 学長 殿

学 部 等 \_\_\_\_\_  
 所 属 部 局 \_\_\_\_\_  
 実験責任者氏名 \_\_\_\_\_  
 職 名 \_\_\_\_\_  
 内線・E-mail \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

動物実験センター使用細則第5条第1項第2号の規定に基づき、下記のとおり実験動物の導入を申請します。

動物導入予定年月日	年 月 日
導入方法	※ 購入 譲受
動物種	
系 統	
導入数 体重(週齢) 性別	合計数 体重 g ( 週齢) ♂ 匹: ♀ 匹 体重 g ( 週齢) ♂ 匹: ♀ 匹
実験動物の区分	※ 1) 無菌 2) SPF 3) クリーン 4) Conventional
納入業者名 または 研究機関名	
備 考 欄	

- 注1：※印欄は該当する項目に○を付すこと。  
 注2：申請書は、導入1週間前までに提出すること。  
 注3：導入の可否等について、あらかじめセンターに確認のうえ、発注すること。  
 注4：遺伝子組換え動物を導入する際には、「遺伝子組換え動物導入申請書（様式第3号）」を提出すること。  
 注5：実験動物の譲受に際し、使用細則第5条第1項第2項の規定を遵守すること。

遺伝子組換え動物導入申請書

年 月 日

北海道医療大学 学長 殿

学 部 等 \_\_\_\_\_  
 所 属 部 局 \_\_\_\_\_  
 実験責任者氏名 \_\_\_\_\_  
 職 名 \_\_\_\_\_  
 内線・E-mail \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

動物実験センター使用細則第5条第1項第3号の規定に基づき、下記のとおり遺伝子組換え動物の導入を申請します。

動物導入予定年月日	年 月 日		
導入方法	※ 購入 譲受		
動物種			
系 統			
導入・欠損DNA分子	※ 導入 欠損	導入・欠損DNA分子の名称	
導入数 体重(週齢) 性別	合計数 体重 g ( 週齢) ♂ 体重 g ( 週齢) ♂	匹: ♀ 匹: ♀	匹 匹
納入業者名 または 研究機関名			
備 考 欄			

- 注1：※印欄は該当する事項に○を付すこと。  
 注2：申請書は、導入1週間前までに提出すること。  
 注3：導入の可否について、あらかじめセンターに確認にすること。  
 注4：遺伝子組換え動物の導入に際し、組換えDNA実験安全委員会への登録・承認・届出等が必要であることに留意すること。  
 注5：本学組換えDNA実験安全管理規程に定める実験従事者登録申請書、実験計画書及び実験承認申請書の各写しを添付すること。  
 注6：実験動物の譲受に際し、使用細則第5条第1項第3項の規定を遵守すること。

様式第4号（第5条・第8条関係）

機器類持込み願書

北海道医療大学 学長 殿

年 月 日

動物実験センター使用細則第5条第1項第4号の規定に基づき、下記のとおり必要機器類の持込みを届け出ます。なお、実験終了後速やかに搬出いたします。

学 部 等 \_\_\_\_\_  
所 属 部 局 \_\_\_\_\_  
実験責任者氏名 \_\_\_\_\_ ②  
内線・E-mail \_\_\_\_\_ . \_\_\_\_\_ ②

〔持込み期間〕 年 月 日 ～ 年 月 日

機 器 類 の 名 称	規 格	数 量
1		
2		
3		
4		
5		

使用目的（具体的に記述すること。）

注：持込み機器類には、所属部局名・氏名を明記すること。

様式第5号（第5条・第21条関係）

感染実験・飼育室使用申込書

年 月 日

北海道医療大学 学長 殿

学 部 等 \_\_\_\_\_  
 所 属 部 局 \_\_\_\_\_  
 実験責任者氏名 \_\_\_\_\_ ②  
 職 名 \_\_\_\_\_  
 内線・E-mail \_\_\_\_\_ . \_\_\_\_\_ ②

動物実験センター使用細則第5条第1項第5号の規定に基づき、下記のとおり感染実験・飼育室の使用を申し込みます。なお、感染実験・飼育室の使用に際し、関係法令・規程及び使用細則等を遵守します。

使 用 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日	
使 用 動 物	動 物 種	系 統
使用希望ケージ数 及び 動物導入数	ケージ数	導入数
病 原 体 及 び 組 換 え D N A 分 子 の 名 称		
実 験 及 び 研 究 の 内 容 (具体的に記述すること。)		

注：本学組換えDNA実験安全管理規定に定める実験従事者登録申請書、実験計画書及び実験承認申請書の各写しを添付すること。

遺伝子導入実験・飼育室使用申込書

年 月 日

北海道医療大学 学長 殿

学 部 等 \_\_\_\_\_  
 所 属 部 局 \_\_\_\_\_  
 実験責任者氏名 \_\_\_\_\_ ②  
 職 名 \_\_\_\_\_  
 内線・E-mail \_\_\_\_\_ ②

動物実験センター使用細則第5条第1項第6号の規定に基づき、下記のとおり遺伝子導入実験・飼育室の使用を申し込みます。なお、遺伝子導入実験・飼育室の使用に際し、関連法令・規程及び使用細則等を遵守します。

使 用 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日	
使 用 動 物	動 物 種	系 統
使用希望ケージ数 及び 動物導入数	ケ ー ジ 数	導 入 数
使 用 す る 細 胞 の 名 称		
組 換 え D N A 分 子 の 名 称		
実 験 及 び 研 究 の 内 容 (具体的に記述すること。)		

注：本学組換えDNA実験安全管理規定に定める実験従事者登録申請書、実験計画書及び実験承認申請書の各写しを添付すること。

細胞工学実験室使用申込書

年 月 日

北海道医療大学 学長 殿

学 部 等 \_\_\_\_\_  
 所 属 部 局 \_\_\_\_\_  
 実験責任者氏名 \_\_\_\_\_ ②  
 職 名 \_\_\_\_\_  
 内線・E-mail \_\_\_\_\_ . \_\_\_\_\_ ②

動物実験センター使用細則第5条第1項第7号の規定に基づき、細胞工学実験室の使用を申し込みます。  
 なお、細胞工学実験室の使用に際し、関係法令・規程及び使用細則等を遵守します。

使 用 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
使 用 す る 細 胞 の 名 称	
組換えDNA分子の使用	※ 有 無
組換えDNA分子の名称	
実 験 及 び 研 究 の 内 容 (具体的に記述すること。)	

注：組換えDNA分子を使用する際には、本学組換えDNA実験安全管理規定に定める実験従事者登録申請書、  
 実験計画書及び実験承認申請書の各写しを添付すること。

有害物質使用許可願

年 月 日

北海道医療大学 学長 殿

学 部 等 \_\_\_\_\_  
 所 属 部 局 \_\_\_\_\_  
 実験責任者氏名 \_\_\_\_\_ ㊟  
 職 名 \_\_\_\_\_  
 内線・E-mail \_\_\_\_\_ ㊟

動物実験センター使用細則第 5 条第 1 項第 8 号及び第 22 条の規定に基づき、有害物質の使用を許可願います。  
 なお、有害物質の使用に際し、関係法令及び規程等を遵守します。

使 用 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日	
使 用 物 質 名		
使 用 動 物	動 物 種	匹 数
動 物 1 匹 あ た り 1 回 の 投 与 量		
全 投 与 量		
実 験 及 び 研 究 の 内 容 (具体的に記述すること。)		
備 考 欄		

注 1 : 有害物質は次に掲げるものとする。

- |              |                |             |
|--------------|----------------|-------------|
| a 水銀又はその化合物  | b カドミウム又はその化合物 | c 鉛又はその化合物  |
| d 有機燐化合物     | e 六価クロム化合物     | f 砒素又はその化合物 |
| g シアン化合物     | h PCB          | i トリクロロエチレン |
| j テトラクロロエチレン | k その他の有害性化合物   |             |

注 2 : 規制対象有害物質の検索 : <http://www.nihs.go.jp/kanren/kagaku.html>



様式第9号（第3条関係）

未登録者入室許可申請書

年 月 日

北海道医療大学 学長 殿

学 部 等

所 属 部 局

実験責任者氏名

◎

職 名

内線・E-mail

@

動物実験センター使用細則第3条第1項及び第5条第1項第9号の規定に基づき、以下の者の入室を許可願います。

なお、入室に際して、関係法令及び規程等を周知させ、遵守させます。

使 用 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
氏 名	◎
所 属 機 関	本学所属者の場合、学部・講座（教室）・学年等を記入してください。
入 室 目 的 (具体的に記述すること。)	
セ ン タ ー 備 考 欄	

注1：入室するにあたって、管理室カウンター備付けの記録簿に必要事項を必ず記入すること。